

**ISO 技術仕様書発行の概要**  
**ISO TS 23768:2022, Rolling bearings — Parts library — Reference**  
**dictionary for rolling bearings**  
(転がり軸受—部品ライブラリー—転がり軸受リファレンス辞書)

2022年9月付にて、**ISO/TS 23768** (Rolling bearings—Parts library — Reference dictionary for rolling bearings)の第1版が発行されましたので、その概要を紹介します。

## 1. 経緯

**TC 4** (転がり軸受専門委員会) 外部の **TC** (専門委員会) にて開発した部品ライブラリー (電子媒体を用いた検索システムを規格化したもの) を活用し、転がり軸受、リニア軸受、球面すべり軸受、など及びそれらの部品を検索することができる電子辞書の技術仕様書“**ISO/TS 23768-1**”の初版が2011年12月に発行されました。

その後、部品ライブラリーのデータの記述方法が改正され、また、軸受の電子辞書の項目 (クラス、特性) も見直されました。更に、第2部として発行される予定だったリニア軸受、球面すべり軸受は、続編として発行されないこととなりました。

今回、部編成しない単独の番号で、転がり軸受のみを対象とし、**ISO/TS 23768** の初版が2022年の9月に制定発行されました。

## 2. 主な改正内容 (ISO/TS 23768-1:2010 からの)

- ・ 技術仕様書番号から“-1”を削除しました。
- ・ 最新のデータの記述の様式に従い変更しました。
- ・ 適用範囲 (箇条1) から、リニア軸受、球面滑り軸受を除外しました。
- ・ **ISO 21107:2015** (転がり軸受及び球面滑り軸受—電子媒体の検索構造—属性用語で識別された特性及び性能基準) に規定される項目 (「クラス」と「特性」) に準拠するよう変更しています。
- ・ 前版の Annex F (Simplified illustrations of rolling bearing classes) に挿絵を記載していたが、この仕様書の Annex C (Definitions of rolling bearing classes) に移動し、かつ挿絵自体も見直しました。

以上